2022 年８月 31 日

「鈴鹿青少年センターと鈴鹿青少年の森の整備運営事業」
に対する優先貸付契約の締結について

株式会社百五銀行（頭取　杉浦　雅和）は、下記のとおり、三重県が実施する PFI 事業[*1]「鈴鹿青少年センターと鈴鹿青少年の森の整備運営事業」に対して、総額５億９千３百万円のプロジェクトファイナンス[*2]を取り組む優先貸付契約書を締結いたしましたので、お知らせします。

本件は、地域経済の持続的発展および社会インフラの維持・発展に資するサステナブル融資の取組みとなります。

なお当行は、2002 年の初参画以来、PFI 事業向けプロジェクトファイナンスに対し積極的に対応しており、本件で 62 件目（当行アレンジャーとして 33 件目）の参画となります。

記

１　取組概要

当行は本優先貸付契約にもとづき、鈴鹿フォレストパートナーズ株式会社（特別目的会社）に対して、本事業に必要な初期投資費用を融資します。

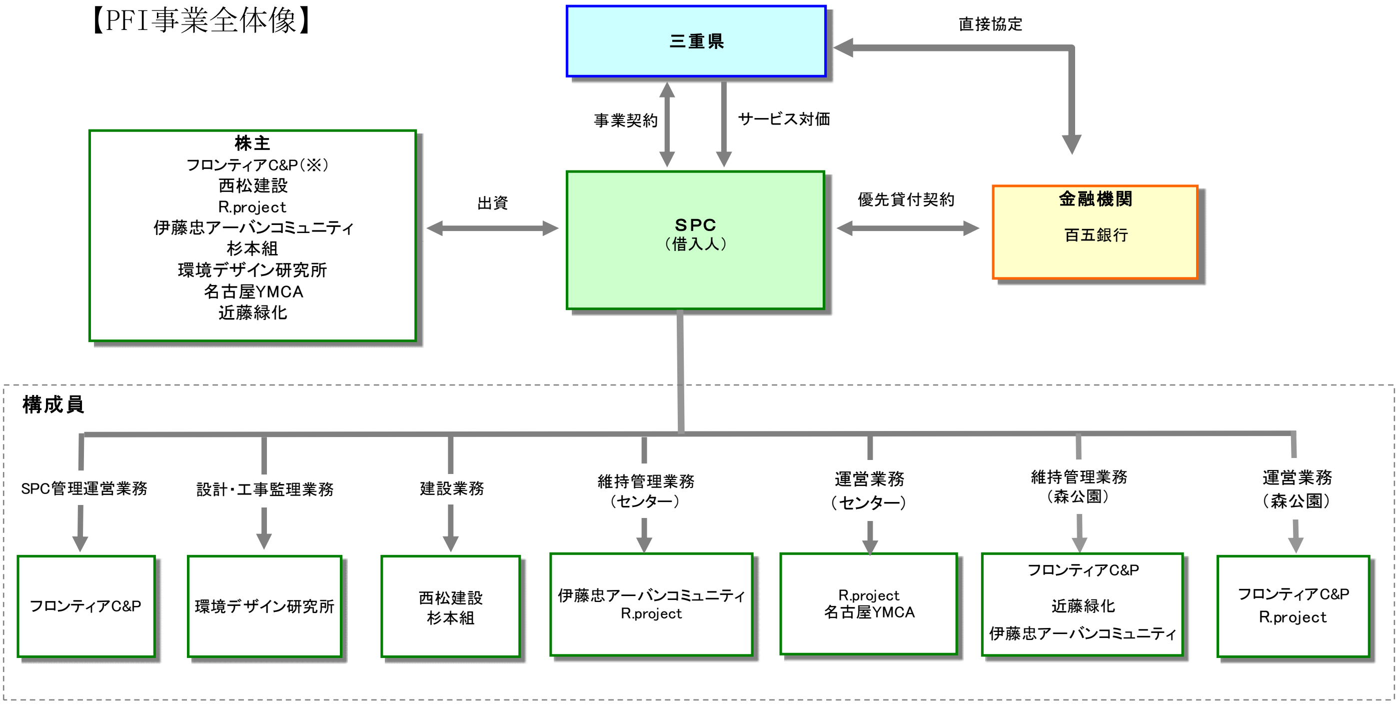
２　PFI 事業概要

実施自治体	三重県
実施事業者	鈴鹿フォレストパートナーズ株式会社
株主	フロンティアコンストラクション&パートナーズ株式会社、西松建設株式会社、株式会社 R.project、伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社、株式会社杉本組、株式会社環境デザイン研究所、公益財団法人名古屋 YMCA、近藤緑化株式会社
対象施設	鈴鹿青少年センターおよび鈴鹿青少年の森
事業内容	幼児から高齢者までの幅広い世代が自然を親しみ、学び、楽しみながら心身の健康維持や学習活動を行うことができる空間の実現を目的として、鈴鹿青少年センターの改修およびセンターと鈴鹿青少年の森の維持管理・運営を行う事業
事業期間	2022 年３月から 2041 年３月までの約 19 年間
事業規模	約 47 億７千万円（税込）

３　融資概要

（１）借入企業　　鈴鹿フォレストパートナーズ株式会社
（２）契約締結日　2022年８月31日
（３）融資金額　　５億９千３百万円
（４）融資期間　　約17年１か月
（５）融資金融機関　株式会社百五銀行
（６）アレンジャー　株式会社百五銀行
（７）エージェント　株式会社百五銀行

【PFI事業全体像】



※フロンティアC&Pはフロンティアコンストラクション＆パートナーズの略称

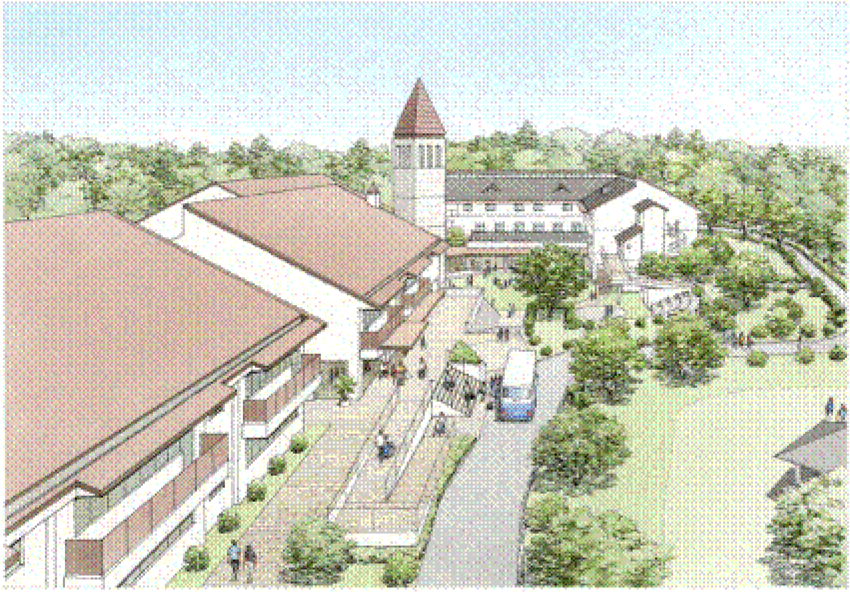
＊1　PFI 事業とは

国や自治体が実施する公共事業について、民間の資金・経営ノウハウ・技術ノウハウを積極的に活用して民間事業者に施設の設計・建設・運営維持管理までの一連の業務を委託する手法。

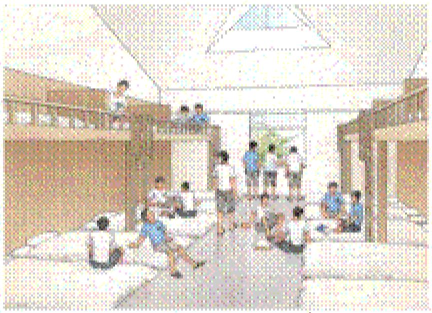
＊2　プロジェクトファイナンスとは

あるプロジェクトの資金調達を行う際、事業者自身が借入を行うのではなく、プロジェクトを遂行する事業会社（特別目的会社＝SPC）を設立し、この会社を事業者として借入を行う資金調達の仕組み。

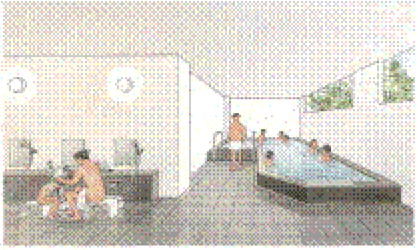
【施設イメージ】



鈴鹿青少年センター外観（イメージ）



鈴鹿青少年センター洋室（イメージ）



鈴鹿青少年センター大浴場（イメージ）